

## 1. 公園のさらなる利活用促進を

本町には、様々な「公園」があり、それぞれの機能を活かした利用がされている。それらの「公園」では、利用頻度が高いものや、いつ見てもあまり利用されていない「公園」など様々である。

一般の町民が抱く「公園」へのイメージは、「いつ行っても、咲いているきれいな花を見て、心が安らぐ」、「時間がある時は、芝生の上にも寝そべって、ゆっくりと過ごすことができる」、「親しい人と、コーヒーでも飲みながら、会話を楽しむ」など、個人、親子から高齢者まで、世代によってもそれぞれ異なっている。

「公園」には、これら色々なニーズに対して、そのニーズを満たす機能が備わっているのか、ポイントは、「公園」の設置者の意図とする機能整備と利用者である住民のニーズのマッチングにあると考える。

また、利用促進には、常に行き届いた維持管理がされていることが肝要と考える。そこで次の事項を問う。

- ① 町に設置されている「公園」の現状（種類、規模、配置など）は。
- ② 「公園」を設置するにあたって、その機能とその狙いは。
- ③ 管理の現状及び問題点は。
- ④ 機能と狙いを具現化する策は。